

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍にあり苑外活動等、外出が全くできず、利用者様にもストレスがある。	利用者様、職員のストレスが溜まらないように共に楽しくゆったりとした気持ちで過ごしたい。	外出できない間、個々にあった役割をもっていたいたり、趣味などの手仕事で楽しみを持つことで気分転換をはかる。	12か月
2	9 10 19	家族の面会にも制限があり、職員、利用者様とのつながりが少ない。	コロナ禍でもご家族とのつながりを持ち利用者様にも安心して生活していただく。	2か月に一回の新聞以外にも利用者様の様子をお知らせするお便りや電話を通してつながりを深める。 リモート面会をおこなう。	12か月
3	36	トイレ介助中、職員の声が大きかったり、感情が言葉に出てしまうことがある。	入居者様の立場になり、気持ちよく介助ができる。	自分で自分の言葉を振り返る。 接遇研修の実施。	12か月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。